

豊かな経験と技術を地域に活かそう

シルバーだより 国 東

29号

令和8年7月
2026年

編集・発行
公益社団法人
国東市シルバー人材センター
<http://kunisaki.o-sjc.com>

基本理念：自主・自立・共働・共助

高齢化社会を生きる



いきいきワークネット

本 所 〒873-0222 国東市安岐町下山口38-1
国東支所 〒873-0503 国東市国東町鶴川659
国見支所 〒872-1401 国東市国見町伊美4095

TEL 0978-67-2991 FAX 0978-67-2998
TEL 0978-72-0587 FAX 0978-72-0587
TEL 0978-82-1557 FAX 0978-82-1557

令和8年度定時総会開催

5月27日(水)

場所：武蔵中央公民館セントラルホール



収支決算等承認 役員改選

令和八年度定時総会が五月二十七日(水)武蔵中央公民館セントラルホールで開催された。

瀬田理事長の挨拶に続いて、足田事務局長より令和七年度事業実績報告及び決算報告を提案し承認されました。続いて、令和八年度事業・予算等について報告がされました。

今年度は役員改選にあたり、理事長、木田憲治。副理事長、末綱博子。常務理事足田國朝事務局長が総会後開催された理事会で選任されました。

令和7年度事業概要及び各委員会活動

【事業概要】

国東市の高齢者(六十五歳以上)は約50%「高齢者雇用の安定等に関する法律」に七十歳までの就業機会の確保と努力義務があります。

働く意欲のある高齢者がその能力を充分発揮できるよう、国東市シルバー人材センターでは「自主・自立・共働・共助」の理念のもとに、地域の担い手として健全な発展を目指し、その能力を充分に発揮できるよう取り組んで参りました。

会員拡大について「二会員一人会運動」を展開し、会員拡大に取り組んでいます。更に契約方法の見直し、発注者と会員間の契約行為が円滑に履行されるよう取り組みました。

会員の感染予防対策の徹底をはかり、安全と安心の確保を優先しながら積極的に取り組みました。

【活動状況】

「事業基盤拡大事業の促進」

生活の充実、社会参加における高齢者の受け皿として、就業機会の場を提供しました。

女性の活躍推進、地域における人手不足に悩む事業主への支援等拡大に取り組みました。

各委員会自主活動

安全・適正就業委員会

- ☆安全意識の徹底と高揚
- ☆交通事故防止
- ☆安全講習会の実施
- ☆安全パトロール

事業推進委員会

- ☆味噌づくり

(販売等でセンター事業の啓発)

☆事業拡大。会員増の推移

普及啓発・ボランティア活動委員会

☆啓発活動

ふるさとまつり等各種イベント参加
(今年度は各種感染症発生のため中止)
広報誌発行等による普及啓発活動
社会参加活動

☆ボランティア活動

互助会

- ☆会員の慶弔・病気、怪我のお見舞い
- ☆親睦研修旅行等

理事長挨拶



理事長
瀨田 和夫

令和八年度定時総会開催にあたりご挨拶申し上げます。

一七九名の会員皆さまには、日々当センター事業の発展にご尽力を賜り感謝を申し上げます。また、公務ご多忙のところ

国東市議会副議長 後藤 貴志 さま

国東市副市長 小川 浩美 さま

国東市総務課長 黒木 宏一 さま

国東市福祉課長 高木 尚徳 さま

のご臨席をいただき、ありがとうございます。

本格的な超高齢化社会の到来が見込まれ、その真っただかにいる、会員の皆さま方の豊富な知識・経験を生かし、活力ある地域社会づくりに貢献するシルバー人材センターへの期待は、これからより一層高まっていくと思います。

人生百年時代、長い人生を生き生きと健康的に過ごす、そして『人』の一人ひとりの力を生かすアクティブ社会を作らなければなりません。社会の大きな流れをつくる当センターの役割であり、その力を存分に発揮できますよう支え、高齢者の社

会参加を促進し、生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献していきます。

「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」において、七十歳までの就業機会の確保が企業の努力義務とされ、希望する者が働き続けられる社会の実現に環境整備が進み、センターの会員も年々高齢化の進展に加え、社会情勢の変化によりセンター事業も厳しくなってきましたが、そのような中、従来の伝統的な職種に留まらず、新たな職域へ進み、人手不足分野等での就業機会の開拓など地域の課題を踏まえた積極的な取組の強化が求められています。

私たちは、このような地域社会の期待に応えるべく、新たな決意の下、センターの持続的な発展の要となる、会員の拡大に向け「新たな仲間づくり計画」に基づき、女性会員の拡大や新規入会促進・退会抑制等の取組をより強力に推進してまいります。

また、「自主・自立」「共働・共助」という理念のもと、会員の安全就業を確実に履行し、国が定めた適正就業ガイドラインを順守しつつ、

①介護予防・日常生活支援総合事業、介護施設の介護の周辺業務の切り出し等による要支援高齢者に対する支援事業

②子育て中の現役世代交代や子どもたちへの支援、空き家管理・墓地清掃、遊休農地・休耕田を活用した農場運営など、地域への貢献度が高く、課題解決に資する事業

③人手不足や働き方改革に取り組む地元企業に向けたシルバー派遣等の事業を重点に取り組むと

お疲れさま

理事長退任挨拶

本年度の定時総会をもって、理事長職を退任いたしました。

三期六年間の在任中、会員の皆さまの温かいご支援、ご協力により任務を遂行することができましたことに厚く御礼を申し上げます。

コロナ禍の中であって、研修やセンターの諸行事を開催することができませんでしたでしたが、各位の感染予防により元の生活に戻り安堵しました。

会員・役職員の皆さまのご健勝、ご活躍と当センターのご発展を祈念しまして退任の挨拶いたします。

ともに、経営基盤の強化を目指して、シルバー人材センターの業務の効率化に資するデジタル化をより一層進めるなど、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者活躍の場としての役割を果たしていくかを決める重要な会議の場でもあります。

皆さま方のご意見をお聞きして、シルバー事業のさらなる発展に繋いでいく所存であります。

最後になりましたが、この総会が実り多く、また、会員皆さま方のご健勝とご活躍をご祈念して挨拶とします。

任期満了に伴い役員改選が行われました

代表理事・理事長

木田 憲治 (安岐)

代表理事・副理事長

末綱 博子 (国東)

常務理事

理事

中尾 喜代子 (安岐)

里見 幸夫 (武蔵)

岩光 治美 (武蔵)

山本 敏雄 (国東)

安藤 渉 (国東)

下山 泰則 (国東)

安部 正 (国見)

中島 ヒロコ (国見)

高木 尚徳 (市役所)

軸丸 和典 (安岐)

黒木 宏一 (市役所)



理事長就任挨拶

新理事長
木田 憲治

永らくお勤めいただきました、瀬田理事長の後を受けることになりました。皆さんよろしくお願い致します。

国東市も100歳以上の方が20名を超えました。長寿社会になって、高齢者の方々が、シルバー人材センターを通じて、活動する事によって、健康の維持、福祉の増進生がいをもつて働く事で地域社会への貢献を果たし、健康寿命延伸に繋がってくると思います。すばらしいことです。一緒に働きましょう。

空き家が増えて、高齢者の一人暮らしの方が増えています。家周りの草刈や、お墓の掃除、環境整備でお困りの方々に是非御利用頂きまして、住み良い、皆さんが楽しく過ごせる明るい町を作っていきましょう。

センターの活動を御理解頂き、御利用下さいますようお願いし、あいさつと致します。

令和8年度事業計画

基本方針

人口減少、少子高齢化が進む中、高齢者の就業を通じて、地域社会に貢献等重要な役割を担っているセンターとして、更なる重要な役割を担う。

引き続き地域社会の多様なニーズに対応。会員が安心・安全に就業出来る環境の整備。厳しい社会環境のなか、会員の確保はセンターの基本であり積極的に取り組み、心豊かな高齢社会実現に寄与。

実施計画

◎シルバー事業の拡大。自主的な活動が基本。

◎シルバー派遣事業を推進するためには魅力的なセンターづくりに積極的に取り組む

☆高齢者の生きがい向上。健康の維持・増進

☆企業等の人手不足の解消

◎介護予防・日常生活支援事業

◎企画提案方式事業の継続

味噌を作り各種イベント等で販売等活動の啓発

◎安全・適正就業の推進

「安全はすべてに優先する」の理念のもとに、高齢者の安全意識の高揚と啓発活動

◎普及啓発・ボランティア活動

広報誌を発行し地域に発信、意識啓発を図るボランティア活動を通じ地域社会参加活動



令和
8
年度

互助会総会開催

令和8年5月27日(水)
武蔵中央公民館セントラルホール

令和7年度活動

- 病気見舞い 2件
- 弔意 1件

- 親睦旅行
阿蘇方面



この度、互助会役員改選により、会長に就任しました、国東の小笠原です。

この度の就任にあたり、身の引き締まる思いがあり、かつ責任の重大さを痛感しながら、全力で職務を遂行してまいる所存であります。

今後共、会員の皆様方のあたためたい御指導、ご鞭撻をお願いしまして、就任のご挨拶と致します。



互助会会長
小笠原 務

互助会会長
就任挨拶

基本方針

公益社団法人国東市シルバー人材センター会員等は、互助会の趣旨及び目的達成のため「自主・自立・共働・共助」の精神に基づき会員等の相互扶助、福利厚生を図りセンター事業の発展に寄与する。

主な活動

【慶弔見舞金事業】

慶弔金品の支給
業務傷害見舞金
病氣入院見舞金
家屋災害見舞金

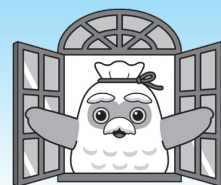


【会員等の親睦交流事業】

会員が共働・共助の精神により、スムーズな事業の遂行を図るため、会員の親睦研修旅行等の実施

令和8年度

互助会 事業計画



皆さんからの投稿お待ちしております。

「シルバーだより国東」では国東市民60歳以上の高齢者で構成されています。広く市民の皆さんに親しんでいただき、投稿等でご意見や要望、趣味や特技、懐かし思い出等々お待ちしております。投稿は幅広く市民・発注者・会員等問いません。自由に投稿を楽しみませんか。



会員のひろば

シリーズ④

局長の「ひとりごと」

だろうではなく、かもしれないで危険予知



人には安易に「だろう」という軽い気持ちで判断して、行動しがちです。これは大変危険な判断です。ぜひ「かもしれない」という判断をして行動してください。以前、東海道線で中学生が快速電車で跳ねられ重傷を負い、その学生を助けようとした救急隊員が特急電車にはねられ死亡しました。救急隊員が出動する際、JRからの指示は「気をつけて下さい」と一言だけで、救急隊員は、「列車は来ないだろう」と判断したようです。「列車が来るかもしれない」と思っ

ての救出作業であったならと残念に思います。

と思い込み草刈り作業をしていたら、「飛び石」で窓ガラス・車のガラスが割れた事例。「作業範囲の中に穴があいてないだろう」と思い込み草刈りをしていたら「穴があり、足をとられ草刈り機が体にあたり骨にひびが入った」と言う事例がありました。2例とも「石が飛ぶかもしれない」「穴があいているかもしれない」と思い作業をしていたら事故はおこらなかったかもしれません。(事前の現場の状況の把握は必要)安易に「だろう」と判断せず、「かもしれない」と判断することが事故を未然に防げるのではないのでしょうか。



今年は特に注意！マダニ感染症が最多ペース

マダニが媒介し、致死量の高いウイルス感染症の患者数が今年早いペースで増加しています。大分県では4人(5月17日現在)全国的に患者数は増加傾向にあります。(労働厚生省)マダニは春から秋に盛んに活動します。草むらに入る際は肌の露出を控えましょう。ペットの犬や猫にも注意しましょう。

医師が教える
元気な高齢者

ボケない人はこれをやっている!



脳の機能を高める行動
質の良い睡眠
思い出そうとする瞬間

こんな人は注意

考えなくていい生活が一番危ない
日常的な大酒
ストレスのためこみ

じゃあ何を
どうすればいいのか



スポーツ・散歩(コースを時々変える)
カラオケ・利き手チェンジ・読書
等々好きなことをすればよい

最近アレ?…が増えた、「あれ…あの人…ほら…あれだよ…あれ」名前が出てこない。もしかしてこれ認知症…。ある日突然やってくるものではない。専門家によると、これはサイン。そのサインに気づき対応すれば何歳からでも立ちなおれる。とあった。「あれ?」がふえたらそれは脳のかすかな「SOS」あれ?が増えるのは気が付いてほしいから、もう歳だから、そう思っていた。誤解。

全国統一スローガン

声掛けは 仲間を守る いのち綱

地区 集会

会員の生の声を大切に

就業事故再発防止対策

事務局・役員は地区ごとに会員から直接生の意見や要望を聞き、安全対策や会員が生き生きと仕事に取り組み、作業中に問題点はないか、改善や工夫はないか等々、会員が楽しく生きがいを持てるようにと、直接会員の声を聞くことに重点を置き取り組んでいます。

シルバー人材センターの発生事故は殆どが単独事故。今回は就業事故防止対策を重点に、またセンターとしての地区のみでなく、幅広く全国的な取り組みも参考に含めての集会でした。



安岐本所・武蔵地域集会



基本理念

- 自主** 自分のものでして
- 自立** 自分たちの力で育て
- 共働** 一緒になって働き
- 共助** お互い助け合う



国東支所集会



国見支所集会

地域社会への貢献

就業活動を通じて



シルバー人材センターの目的は、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与すること。高齢者が働くことにより、地域社会の生活環境を保全し、福祉の担い手となり、活力ある地域社会に寄与する。

事務局からのお知らせ

今後の予定

★理事会・各委員会 **7月**

★普及啓発月間
ボランティア活動 **10月**

★味噌の販売 **11月**
ごろ

シルバー人材センターでは 会員募集中です

シルバーで生きがいを
見つけませんか

60・70は亀なら子供
鶴は千年、亀は万年



問合せ先

国東市シルバー人材センター
電話番号 0978-67-2991

地元に貢献

【国東】国東市シルバー人材センター国東支所（橋本豊博支所長）は15日、同市国東町鶴川の王子ヶ浜などを清掃した。約30人が参加した。

会員を対象にした草刈り機の講習に合わせて実施。同町安国寺の国東小では花壇の草を刈った。

橋本支所長は「地域のため、感謝の心を持って活動していきたい」と話した。



草を刈る参加者

国東市所 事務局
橋本 豊博

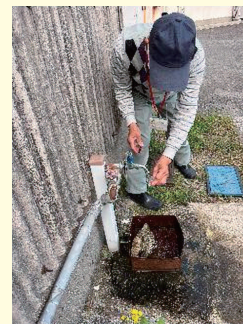
シルバーの活動



みかん収穫



菊苗の植付



水質検査

会員の 仕事風景



こちら編集室

※今年は役員の改選が行われました。瀬田前理事長大変お世話になりました。新たに木田理事長を迎え、任期満了に伴い役員も交代。編集室も新たな気持ちで、明るく元気で笑いの多い広報誌にと思っています。

※市民の皆さん。シルバー人材センターは年寄りの集り、頭が固くガンコなんて思っていないませんか。とんでもないです。会員の皆さんは、明るく笑いの多い元気な高齢者。仕事を通じて、地域との関わり等いろいろな人との出会いがあり、楽しいとよく聞きます。

普及啓発・
ボランティア活動委員会
担当 堀口